

密漁は犯罪です。 非法捕捞是犯罪。

日本の海は、ほとんどの場所に漁業権があります。

在日本的海域，大部分的地方有漁業權

貝類、海藻類、たこ等を採ると密漁となり

貝類，海藻類，章鱼等隨便捕撈的行為就是非法捕撈

法律で罰せられる可能性があります。

有可能被懲罰

採ってはいけない生き物の例

不可以捕撈的生物例子

特定水産動植物
特定水产动植物

あわび
鲍鱼



なまこ
海参



しらすなぎ
玻璃鰻

特定水産動植物の密漁は、
特に**厳しい罰則**があります。
特定水产动植物的非法捕撈是
严格懲罰的

あさり
大貳



さざえ
海螺

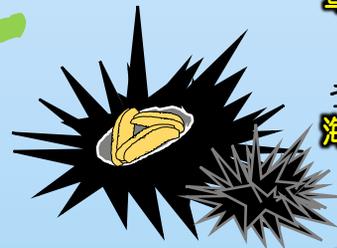
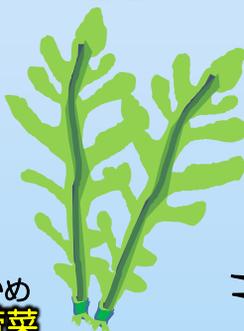


はまぐり
蛤蜊



たこ
章鱼

わかめ
裙帶菜



うに
海胆

漁業法違反 (漁業法違反)

○特定水産動植物の採捕 (あわび、なまこ、しらすなぎ)

捕撈特定水产动植物(鲍鱼，海参，玻璃鰻)

→ 3年以下の懲役又は3,000万円以下の罰金

→ 3年以下的徒刑還有3,000萬日元的罰款

○漁業権侵害 (漁業權侵害)

→ 100万円以下の罰金

→ 100萬日元以下的罰款

【お問合せ】 【询问】

第四管区海上保安本部 名古屋海上保安部 警備救難課
☎052-661-1615 (内線3753)